

25日午後1時からOBOG懇談会 人文講義棟15番教室で

人文学部の学生委員会は、25日午後にOBOG懇談会を人文講義棟15番教室で開催する。卒業5-6年となる学部の卒業生を招致し、在学生在が就職活動での指南を受けるのが目的。今回で3回目となる懇談会は、茨大生の人気就職先となっている茨城県庁や常陽銀行を筆頭に、経済同友会、ヤマト運輸、東日本放送、カスミなどのOBOGが参加する。



人文学部の講義棟15番教室で25日午後にスタートする懇談会は、午後1時から3時までの第1部と、午後3時から午後5時までの第2部で構成される。

冒頭の佐川学部長の挨拶後、懇談会がスタート。第1部のシンポジウムは、清山先生(労働経済担当)をコーディネーターに、6人の講師が、まず、自己紹介。その後、「就活必勝法」、「就活で重要なキーワード」、「企業は、学生のどこを見ているのか」などをテーマに意見交換する。



第2部は、6人の講師が人文講義棟の2階の小部屋に移動し、学生との意見交換となる。司会は、清山ゼミと古賀ゼミの学生が担当する。関心に応じて、学生が部屋を渡り歩くのは自由で、大勢の学生の参加を期待している。

(写真は昨年のOBOG懇談会)

